

Well Well

2010年 春夏合併号

第31号

友愛会バス旅行 撮影 竹内稔さん

透析量を決めるのはあなたです

坂井瑠実クリニック

理事長 坂井瑠実



6月18日、19日、20日、ここ神戸で日本透析医学会が行われました。参加者（学会発表）17000人。当院のスタッフももちろん、大勢の医療従事者が発表し、討論をし、熱い議論をかわした3日間でした。しかし相も変わらず週3回4時間の透析が大前提の議論で、合併症対策も心のケアも、透析条件も、機械の開発も、果ては透析非導入、透析中止の問題まで、この大変な透析現場から発しています。糖尿病や高齢者が多くなって、その病態のせいで今の大変な透析があると信じて疑わない発表者たちと聴衆……。この大変な透析は週168時間働いている腎臓の肩代わりをたった12時間で済ませようとしていることに起因していると思わないのでしょうか。食欲がなく、筋肉量が少ない高齢者に対して、尿素窒素や、クレアチニンが低いから、透析は3時間でもよいとか、2回でよいと考える愚かしさや、透析導入後も保存期同様、低たんぱく食を続けるという言葉がつかないのでしょうか。透析は、自己管理（食事制限）をして週3回4時間で行わなければならないものと思ひ込んでいる医療従事者のなんと多いことでしょう！透析は水分除去だけでなくはなりません。尿毒素の除去が大切なのです。体重増加が少なくても十分な透析は必要なのです。30数年前、かろうじて死ななくてもよい透析量が週3回6時間でした。透析膜や周辺機器の進歩によりこの透析量が5時間で可能になり、4時間で出来るようになって現在に至っています。死因の第一位は相変わらず心不全。週3回4時間の透析は、命にかかわらない最低限の透析量なのです。

2009年度末の統計調査で、透析処方関連指標と生命予後“の解析がされてきました。要約しますと死亡のリスクは透析量と栄養状態による、即ちしっかり食べて十分透析を行うにつけるとの結果に統計して正直！と思いました。

機能を失った腎臓の肩代わりをするのが透析療法、どのレベルの透析をするかは透析を受ける患者さん自身が決めることです。自己管理とは、自分の生活を考え、どのような人生を過ごしたいかを考えること。不愉快な症状を取り除くのみならず、将来の合併症を防ぎ、当たり前の寿命を全うしたいと思われればまだまだ透析時間は足りません。カナダのように、透析導入の最初から毎日睡眠中に透析をするという発想も生まれて来ます。十分な透析さえしていれば、普通の生活が出来、家族と同じ食事が出来、当たり前の寿命が全うされる。それが可能な時代なのです。

スプリングセミナー 2010

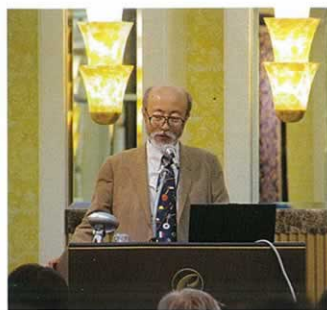
平成22年5月9日、ポートピアホテル「トパーズ」で、スプリングセミナー 2010が開催されました。今年も、芦屋坂井瑠実クリニック開院5周年、親交のある山本クリニック開院5周年記念として、鈴木先生、仙台社会保険病院 腎センター部長による特別講演「しっかり透析のヒケツ」、喜田院長による講演「カナダの長時間間家庭血液透析」が開催されました。患者さんとご家族、スタッフ等合わせて211名の参加となり、盛況に終了しました。

しっかり透析のヒケツ

仙台社会保険病院 腎センター部長 鈴木 一之

はじめに

血液透析は人工腎臓とも呼ばれますが、実際には腎臓の働きの10%強ほどしか代わりができていません。それでは血液透析を受けながら、元気で長生きするためにはどうしたらよいのでしょうか、大切な点を考えてみましょう。



鈴木 一之 先生

1 しっかり透析を受けて尿毒素を十二分に取り除く

尿毒素を十二分に取り除くためには、透析回数と透析時間が最も重要です。血液透析は治療前後で身体の状態が大きく変化します。透析回数を多くすることで、身体の変化の幅が小さく、なつて体の負担が減ると同時に、尿毒素濃度を低く、体液量を適正に維持しやすくになります。また、透析時間を長くすることで、尿毒素の除去量を増加し、体をすみずみまできれいにできますし、水分の除去速度も緩やかにできます。一方、透析効率も大切で、効率には血流量、透析液流量・ダイヤライザの性能などが影響します。治療に費やせる時間は限られていますから、適切な範囲で高い透析効率に設定すること

が重要です。ただし、細胞の中まできれいにするためには、身体構造の関係上、透析効率を上げても透析時間を短くしてはいけません。

2 体の水分(体液)量を適正な範囲に保つ

体液量管理で最も重要なのは基礎体重を適正に決めることです。基礎体重は「体水分が多すぎず少なすぎず、体調も血圧もよい体重」です。しかし、基礎体重を決める公式はないので、体調・診察(浮腫・血圧など)・透析経過・検査(胸部X線写真など)を参考に決定されます。また、体が瘦せたり太ったりした場合、こまめに調整することが大切です。

また、透析と透析の間の飲食により体重が増加しますが、体重増加量が多すぎると心不全や高血圧の原因になります。逆に体重増加量を適正範囲にできれば、透析が楽になります。一般

に体重増加量の許容範囲は、基礎体重の3%(週末5%)以内です。この目標達成のためには塩分摂取量を一日6g以内に抑えましょう。それは塩分摂取量が多いと必ず喉が渇き、水分摂取を我慢することが困難になるからです。

3 しっかり食事を摂り栄養状態をよくする

よい栄養状態を保つ基本は、しっかりと食べることです。透析患者は尿毒症による食欲低下・蛋白質代謝異常・酸血症・治療での栄養素喪失など、栄養障害になりやすい状態にあります。また、透析不足ですと食欲が無くなりますので、しっかりと食べるためには、



カナダの長時間家庭血液透析

坂井瑠実クリニック 院長 喜田 智幸

しつかり透析を受けることが欠かせません。さらに栄養障害は感染症、動脈硬化などの病態と密接に関連しますから、元気で長生きするためには、よい栄養状態の維持が必須です。

食事は「蛋白質：1.0～1.2g/kg、熱量：35 kcal/kg（標準体重あたり）」を目安にきちんと摂取しましょう。カリウムやリンについては、摂取許容量と透析での除去量とが密接に関連しますから、余裕をもつためにも、しつかり透析が大切です。また十分な食事摂取に加えて、筋肉が衰えないよう、活動的な生活を送りましょう。

終わりに

透析を受けながら、20年後、30年後も元気でいるために、前記の「しつかり透析の三本柱」を実践しましょう。



喜田 智幸 院長

① はじめに

現在、一般的に行われている週3回4時間の血液透析では透析量の不足による合併症が生じます。元気で長生きするためにはしつかり十分な透析をすることが必要で、しつかり透析をしているかの指標にはHDP (hemodialysis product)が有効です。HDPは透析時間×透析回数(週)×透析回数(週)の計算式で算出され、70以上だと合併症が少なくなる良い透析とされています。ちなみに日本の平均である週3回4時間の透析だと4×3×3=36です。6時間透析で6×3×3=54。8時間透析で8×3×3=72。5時間で週4回だと5×4×4=80です。家庭透析であれば、

他人の都合に合わす必要なく自由な時間に透析を行えるので十分な透析を行うことが容易になります。そのような理由などから世界中で家庭透析をされる患者さんが増えてきています。その中で家庭透析先進国ともいえるカナダの施設に2010年3月、見学に行きました。

② 長時間夜間家庭透析

ハンバーリパー病院とトロント総合病院の見学を行いました。どちらも家庭血液透析を積極的に推奨しており、透析を始める方の60%が家庭血液透析を選択していました。また6時間以上の透析を連日(週5回以上)行うことを勧められており、特に夜間睡眠中の透析を行っている方が多かったです。7時間透析を週6回行うことにより正常に妊娠出産された女性もいました。HDPは7×6×6=252です。このくらい透析すると全く腎臓の悪くない人と同じ健康状態です。家庭透析をされている方は皆さんエネルギーが身体に満ちているとおっしゃられ、施設透析で透析



不足だったところに比べるとどうそのように体調は良くなったと話されました。

③ これからの課題

家庭血液透析は腎不全患者さんにとって非常に良い治療法です。腎移植と家庭血液透析の両方を経験したところのある患者さんに話を伺いましたが、その方は自分には家庭血液透析のほうが向いているようだと言われました。統計上、家庭血液透析の生命予後は移植と同等以上です。このように非常に優れた治療法ですが穿刺、機械の扱い方がやや煩雑、ゴミの問題等により皆が家庭血液透析をするのはまだ困難です。しかし医学・科学の進歩によりこれらの問題は徐々に解決され、腎不全患者さんが元気で長生きできるようなになると考えています。

導入期セミナー



平成22年4月11日(日)東灘区民センターで、導入期セミナーが開催されました。患者様19名(御影9名十芦屋10名)、ご家族12名と合計31名の方々にご参加頂きました。講義内容は3時間と長く皆様お疲れ気味でしたが、質問や講師とのやりとり、ダイアライザーの中空糸を直接触って頂いたり、有意義なセミナーとなり、最後は坂井先生により「透析時間を長くすることが大切」と締めくくられました。

医局(岡本)

まず基本に立ち返って腎臓の働きについてお話し、次に今後起こりうる透析合併症として心血管系合併症と二次性副甲狀腺機能亢進症およびアミロイドシスをとりあげてお話ししました。合併症の予防には失われた腎臓の働きを透析によって十分補うことが一番大切です。透析を開始したころに比べて尿の量が減ってきてはいませんか。逆に運動量や食事の量は増えてきてはいませんか。しっかりと

シャント管理について

血液透析を行う上でなくてはならないのが「シャント」です。そのシャントを長持ちさせるには、「狭窄・閉塞」「感染」「出血」を予防することが大切です。

① 狭窄・閉塞を予防するために

- 日頃から血流音と拍動を確認する。
 - シャント手術部位から3~4cm上の所に指を当てて、血流を触れてみる。
 - また、ザーザーという音を聴診器や耳を当てて聴く。
 - *一日に2~3回確認しましょう!
- シャントの圧迫をさける
 - シャントの腕(肘)に重い物をぶら下げたりしない。
 - シャント肢で腕枕をしない。
 - 腕時計や袖口のきつい服を身につけない。
 - シャント肢での血圧測定は避ける。
- 下痢や嘔吐などによる脱水、急激な血圧低下に気をつける。
- シャント肢を冷やさないようにする。
- シャント肢の血流を良くするため、適度な運動をおこなう。
- シャント肢の痛みや冷感などの“閉塞の兆候”に注意する。

② 感染を予防するために

- シャント肢を清潔に保つ。
 - 腫脹・疼痛・熱感・排膿などの感染症状に注意し、早期に発見する。
 - シャント肢の発疹やかぶれは早期に処置する。
 - シャント肢に掻き傷をつくらない。
 - 針穴を保護しているシールは穿刺の翌日には外し、針穴を乾燥させる。
 - 抵抗力をつける。
- *透析の前には穿刺部を含めて手洗いをしましょう!

③ 出血を予防するために

- 透析後は十分に止血をする。
- シャント肢をぶつけない、傷つけない。
- 先端の鋭いものをシャントのそばに近づけない。

④ シャントを発達させるために

- 日頃から手の掌握運動を心がける。
 - ソフトボールやハンドクリップを用いた掌握運動をする。
- シャント肢の肘をまっすぐ伸ばした状態での手首のストレッチを行う。
 - 肩の高さに両手を上げ、肘を伸ばしたままで両手を握ったり開いたりする。
- 上半身の軽い運動を行い、筋肉の低下を予防する。
 - 両手を肩の位置から上にあげたり、下に伸ばしたりしながら掌握運動をする。

いつもと違うと思ったら!

体調がすぐれない時・シャントに異常があるときは、次の透析まで我慢せず、まずは電話で連絡して下さい。

坂井瑠実クリニック ☎078-822-8111
芦屋坂井瑠実クリニック ☎0797-31-9911

り食べで活動することは大変良いことですが、その分尿毒素は多く産生されますので、透析を始めたころの条件にこだわっていると透析が不足した状態になつて合併症が早くすすんでしまいます。血圧や尿量、血液検査の結果などを見ながら、透析の時間などの条件を見直して随時変更していくことが必要です。

看護部(杉田)

今回は、透析室の二日の流れと日常生活の注意点についてお話をしました。透析室では何らかの形でスタッフが患者様に関わっていますが、一旦透析室を出ると、シャント管理・血圧・運動・感染予防など、常に自分の体に関心を持ち自己管理することが大切です。もし体調に変化があれば、次の透析まで自己判断で様子を見るのではなく、まず電話連絡して頂くことをお願いします。よりよい透析を続けていくためにも食事・睡眠・排泄・禁煙・節酒に気をつけ規則正しい生活を心掛けていきましょう。

臨床工学科(松川)

今回のセミナーを振り返り、かなり長丁場になりましたが、最後まで沢山の方が参加して頂いた事は嬉しい限りです。

検査科(松本)

透析は患者さん自身の自己管理、あるいは家族のサポートがとても重要な役割があります。透析は患者さん自身の自己管理、あるいは家族のサポートがとても重要な

導入期に学ぶ事は、その方の今後の透析人生に大きく影響するかと思います。その事を考えると、当院が目指す「透析は時間に勝るもの無し」を最後に付け加えてさせて頂きます。透析患者さんが服用される薬の中で、リン吸着薬は飲みタイミングが非常に重要で、リン吸着薬は食事の中に含まれるリンと結合し、消化管で吸収されず、便とともに排出され、その結果血清リン濃度を下げることが出来ます。そのためリン吸着薬は食事の直前または直後に服用することが大事です。カリウム吸着薬も同様です。また最近の薬は1日1回服用する長時間作用型のものが多くなっています。1日1回しか服用しない薬は、飲み忘れた場合、気づいた時点で服用しましょう。ただし、二次性副甲狀腺機能亢進症治療薬レグバラは、1日1回ではなく、同じ時間に飲むことが原則で、飲み忘れた場合、その日は服用せず、翌日1回分を飲んで下さい。

と思います。その中で、定期的に渡される検査データの数値の意味についてご理解いただくことは大事なことです。専門的な言葉もあり、理解することはなかなかハードルが高いかもしれませんが、解らないことは遠慮なく近くのスタッフを通して、直接でも構いませんから検査室にお問い合わせ下さい。なお患者さんや家族の方が、いつでもどこでも気軽に勉強できるように、導入期のDVD(映像化)が出来ないかな?と検討中です。

栄養科(林) 水分摂取量は尿量によって個人差がありますが、1回の透析で除去する水分量をドライウェイトの5%以内に押えられる程度に摂取を控えます。また塩分を控える(1日6g以下)ことが水分管理につながります。薄味に慣れることが一番大切です。

たんばく質量を、標準体重1kgあたり1.0~1.2g位、60kgの方なら60~70gにして、野菜と組み合わせ食べてみましょう。生の果物は、1日に60g位までに。(バナナ、メロン、キウイは、避けて)

第13回在宅血液透析研究会に参加して

荻屋坂井瑠実クリニック 臨床工学技士 杉本 膳寿

現

在全国で在宅血液透析を行っている患者さんは200名程度です。血液透析患者さんが28万人を超えていることを考えると、その割合がどれだけの少ないものであるか実感できるかと思えます。現在当院で在宅血液透析を実施している患者さんは17名ですが、訓練中の患者さんを含めると数ヶ月以内に20名を超える予定です。全国的にはまだまだ普及していない治療法ですが、その一割を当院でサポートしているという立場から今回の研究会について報告させていただきます。

会は4月25日びわ湖畔に立つピアザ淡海で開催されました。

9時から始まった一般演題のあと、指定講演で「HHDの理想の形態はどうあるべきか」の演題で坂井理事長の講演がありました。最低2日空きを作らず、週当たりの透析時間をなるべく長くHDPが70を超えるのが理想であり、データからは連日短時間透析の優位性が示されました。院長の口癖の、「透析

時間も回数も本人の自己管理のうち、自由な時間に透析できるのがHHDのよさである」ところでも強調されました。

また午後のパネルディスカッションでは臨床工学技士の立場から当院の岡留技士が長時間透析（オーバーナイトHHD）の優位性・問題点などを述べました。

さらに当院で在宅血液透析を行っている下田さんは次のように発表されました。

下田さん本人…透析スケジュールは週5回平均3・5時間、貧血は改善されHt平均38%位。透析環境についても周りの人に気を遣う必要もなく、常にリラックスした透析が行えている。また回収後そのまま眠ることが出来るため、睡眠時間も確保できている。

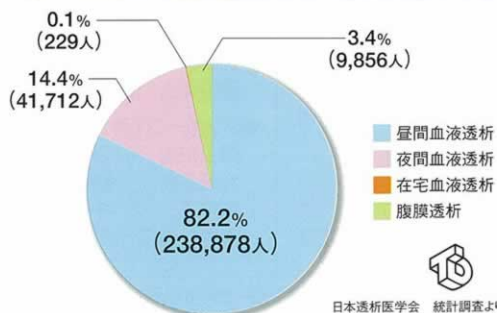
介助者（奥様）…主人がとにかく元気に好きなことをして過ごしていることが一番の成果でしょうか。また食事にしてもあまり気を遣う必要がなく、食欲も十分ありしつかり食べている。主

在

在宅透析のメリットは何でしょう？簡単に言ってしまうとそれは「好きなときに好きなだけ透析を行える」ことだと思います。体調のこと、データのこと、合併症のこと、それらをより改善するためには透析時間を長く回数が多いほうが良いことはいつも皆さんにご案内している通りです。そしてそういった透析を実現するための最たるものが在宅血液透析であると考えます。今回の研究会でも在宅で長時間透析を行い様々な症状が改善されたケースが報告されました。

今後在宅血液透析は透析の一つの選択肢として定着していくものと確信しています。透析回数や時間の制限に縛られずよりよい生活を送るための一つの方法として、ご興味をもたれた方は是非ご相談下さい。

慢性透析治療の形態



自由すぎ???

主人も少しは気を遣っているのでしょうか、すべて自分の都合で好きな時間に透析をされるのはちょっと…

朝方に透析するで。透析しといたら、体のキレがええんや！



そしてこの日も深夜1時半頃からブライミングを始めました。

春のバスツアーに参加して

北田 秀樹

昨年は新型コロナウイルスの影響で予定されていた友愛会患者会のバスツアーが急遽中止になりましたが、今年は雨の中、5月23日(日)に平城遷都1300年祭に病院スタッフや患者など総勢約80名でのバスツアーに夫婦で参加しました。

9時に御影を出発し、車中ガイドさんから大阪にまつわるクイズや法隆寺の見どころ等の説明がある中、1時間余りで法隆寺に到着しました。

法隆寺は、聖徳太子が飛鳥時代の607年に建立された世界最古の木造建築として知られ、日本で初めて世界文化遺産に登録された。

西院伽藍の金堂には、薬師寺如来像とそれを守護する四天王像が横たわる邪鬼の背の上に立って居る姿は、「いつの世も変わることはない人の信仰心」を見たような気がします。東院伽藍には夢殿がありますが残念ながら時間がなく、昼食会場の奈良パークホテルに向かいました。途中、車窓からは薬師寺や大和郡山の金魚養殖池が見え、「奈良らしい歴史」の風景がありました。



昼食は、坂井理事長の「おいしいものを食べ、しっかりと透析をして下さい」との言葉で始まり、和やかな雰囲気の中での食事でした。

その後、平城遷都1300年祭のメイン会場でもある平城宮跡へと向かいました。平城宮の広大な敷地には、天皇の即位や外国使節との接見など重要な儀式に使われていた第一次大極殿があり、発掘された礎石や文献などを参考に10年かけ復原されました。当時の職人の「建築技術と労働力はすごい！」と驚くばかりでした。

前庭には砂利を敷き詰め、広場には草むらや沼地が広がり野鳥の鳴き声が聞こえ、史跡保存が

自然の中で残されています。他に宮跡資料館や歴史資料館などが併設されていますが、雨風の中で充分に見学できなかつたのですが、奈良の歴史の奥深さを感じた一日でした。

最後にバスツアーを企画して頂きました関係者の方々に感謝いたします。是非、来年はさらに多くの皆さんが参加されたいと思います。



在宅透析をはじめて

室山 明廣

私は、昭和14年(1939年)3月、明石市の山陽電車駅前で生まれました。6人兄弟の次男で、産めよ増やせよの時代、幼い頃から健康で健康優良児としても表彰されたほどでした。以後、疎開を繰り返し、現在は三木市に在住しています。

3人の娘にも恵まれ、自営業の仕事(自動車整備工場)も昭和40年の結婚と同時に開業、以来日本のモータリゼーションの波に乗り、趣味である自動車旅行、仕事と日本国中北海道から九州まで行かない所が無い程走り廻り順風満帆な人生を送ってきました。

今から約15年前に風邪をひいて町医者に行ったところ、検査の結果、「尿蛋白が降りているから、一度市民病院で診てもらおうように」勧められました。市民病院での検査の結果、初期の腎不全と診断されました。中性脂肪も高く、血圧も高く、沢山の薬を貰って帰ったことを覚えております。

それ以来、月1回の診察を受けて約8年通院しました。腎不全も進行し、ほちほち透析のことも視野にと、医師から言われていました。その最中、年末の過労のため風邪をひいて、正月は寝込んでしまい、年明けに市民病院に駆け込んだところ、一気に腎不全が悪化し即入院で、首からパイプを通し血液透析を余儀なくされました。

それ以来週3回4時間の血液透析を三木の腎臓専門病院ですることになりました。週3回4時間の血液透析では、透析後は体がだるく、その日は仕事もままなりませんでした。

そんな状態が半年ほど過ぎた頃、坂井瑠実クリニックの患者さんでお客でもあるFさんの強い勧めで、半信半疑の気持ちのまま芦屋の坂井瑠実クリニックに連れて行って貰いました。

坂井理事長の診察を受け、今まで耳にしたことも無いような口調で親切に指導・診察をして頂き、一部諦めかけていた透析人生に「バッ」と明るい光が見えてきたようでした。今までの心の暗さもとれて、芦屋よりも三木に近い御影の坂井瑠実クリニックで、CAPD(腹膜透析)と週1回の血液透析を交えて、喜田院長の下、スタッフの皆様にお世話になりました。



その後、健康な人とほとんど変わらないぐらい体調も良くなり、仕事にも励んでいたところ、約4年後、胆石が痛み、手術を受けCAPDも出来なくなってしまうました。

退院後、三木市内の病院で血液透析に切り替える事も考え



ましたが、遠くても坂井瑠実クリニックでお世話になる事が希望でした。御影へ週3回4時間透析で数週間通った後、ポートピアホテルにてクリニックの10周年記念パーティーに出席したとき、坂井理事長のお話の中で、在宅透析というものを知りました。

今後も、坂井瑠実クリニックでお世話になるには三木からの通院も厳しく、自宅での在宅透析ができれば…と喜田院長先生に相談したところ、「室山さんも、もう70歳やからなあ」と心配されましたが、気持ちよく受け入れてもらいました。去年(平成21年)の6月ごろから、シャントのボタンホール作りと穿刺の練習をし、8月から芦屋の坂井瑠実クリニックに移り、池宮看護師のもと、準備から回収まで約4ヶ月間、週4回4時間の実技講習を受けました。今年の1月16日から自宅で在宅透析を始めることができるようになりました、その当日には坂井理事長と岡留さんと市川さんも立会いしていただき、在宅透析への想いが一層深まりました。

本当に有難うございました。

以後、週6回3時間透析を午前中に行い午後から仕事に励んでいましたが、毎日というのも少し苦痛もあり、現在は週5日4時間透析に切り替えて2週間ぐらいになります。透析のスケジュールは表のような感じです。

月	火	水	木	金	土	日
AM4時間	PM4時間	休	AM4時間	AM4時間	PM4時間	休

休みが一日増え、機械にも慣れてきて、人工透析のために通院していた頃よりも体調もよくなり、仕事にレジャーにも励んでいます。

透析患者の皆様、どうか諦めずに坂井先生が言われるように「よく食べて、よく透析して、適度な運動」をすれば普通の人と同様な体調がえられる事を私は実感しました。腎臓を患った当初に、坂井先生にもし出会っていたら、私はもっと腎臓病の治療にも関心を持って取り組み、腎臓を長持ちさせる事が出来たのではないかと思います。

クリニック機関紙『うえるうえる』に度々出てくる言葉に、坂井先生は「透析の母」とよく表現されていますが、私もそのとおり、類を見ない透析病院だと思います。坂井瑠実先生・喜田院長先生・お友達のようなスタッフの皆様、本当に有難うございました。坂井瑠実クリニックの患者のみなさんも、より良い透析治療を選択して元気な体を取り戻して下さい。

“阪神タイガース! 応援ツアー”

お待たせしました! 今年はいつも以上の盛り上がり! 優勝は確実か?
暑い夏も吹っ飛ばすタイガースの勢いをその目で見ませんか?

■日 時:2010年7月30日(金)
18時プレイボール(対中日戦)
■場 所:阪神甲子園球場(現地集合)

詳細は掲示ポスターをご覧ください。皆さまの参加をお待ちしてま〜す!

編集後記

編集委員

宮内 しのぶ



皆さんお元気ですか。

一九九五年 私にとつての3
大ニュース。

関西では阪神淡路大震災、東京
ではサリン事件、そして千葉県で
私の人工透析導入とあれから一
五年です。

ダイアライザーの進歩、新薬の
開発など医療の進歩とともに、私
達患者も勉強して合併症などと
も闘いながら生活してきました。

これからも、病院の先生やス
タッフの方々のお力をかりて、一
生の付き合ひの
この病気と共に
明るく前進して
いきましょう。



発行所

医療法人社団

坂井瑠実クリニック

電話〇七八一八二二一八二二

千六五八一〇〇四六

神戸市東灘区御影本町二丁目二一〇

発行責任者 坂井瑠実

顧問 三上珠実

編集責任者 城井慶子

発行日 平成二十二年七月二十五日

印刷 田中印刷出版株式会社

千六五七一〇八四五

神戸市灘区岩屋中町

三一―一四

坂井瑠実クリニックホームページ

<http://www.sakairumiclinic.jp>